

(様式1)

令和3年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
県民公園新港の森 環境政策課

2 施設所在地
射水市作道・二の丸町及び高岡市金屋・姫野地内

3 施設設置年度
昭和58 年度

4 設置目的
公害防止のための緩衝緑地を確保するとともに、県民に休息、散歩、遊戯、運動等総合的なレクリエーションの場を提供する。

5 施設概要
①公園敷地面積 約25ha
②主要公園施設
・野球場 13,000㎡
・スポーツ広場 12,000㎡
・テニスコート(4面) 3,500㎡
・植栽 160,000㎡
・管理事務所(1棟)
・便所(4か所) 等

6 指定管理者
公益財団法人富山県民福祉公園

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1)利用者数(人)

H29	H30	R1	R2	R3
119,200	112,800	124,300	118,500	131,500
(24,155)	(18,094)	(22,020)	(13,512)	(16,517)

※下段は有料施設利用者数

(2)利用(使用)料金収入(千円)

H29	H30	R1	R2	R3
801	501	807	722	816

(3)利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H29	H30	R1	R2	R3
926	926	926	926	926

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

令和3年度もコロナ禍の影響により、施設閉鎖やスポーツ大会中止等が発生したものの、感染が落ち着いている期間は、令和2年度に中止となった大会等が開催されるなど、施設利用者数は増加した。施設の部活利用、個人利用が伸びたこともあり、利用料金収入もコロナ前の水準に戻ってきていることから、引き続き利用者増に向けて適切な施設管理に努めていただきたい。

公園全体の利用者は、園路の散策などが中心のため、コロナ禍の影響を受けることなく、令和3年度は来園者がコロナ前と比べても増加した。

(2) サービス向上に向けた取組み

高木の間伐、生垣や低木の刈込、芝生の養生など園内植物の維持管理が適切になされている。

中央花壇やプランターに四季の草花を植栽し、彩ある公園環境が提供されている。パークゴルフ練習場の適正利用に向けて、施設利用者との意見交換がなされている。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

ホームページ上の予約情報が適宜更新され、利用者が予約をしやすい状況を作っている。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	ご意見箱：通年	公園認知度アンケート：R3.12.19
回答者数	ご意見箱：2件	公園認知度アンケート：326件
結果	トイレ清掃への不満、園路の溢水	
結果を踏まえた改善事項	トイレ排水管の改修、毎朝の清掃点検を実施。 排水ポンプやサイフォンによる排水の実施。	

② その他利用者の声を反映させる取組み

周辺自治会からの要請に応じ、公園周辺の側溝清掃に協力した。

③ 主な苦情と対応

強風時の倒木の心配 → 該当する樹木を伐採

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報保護について、職員への周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

園内からの出火やいたずら防止のため警察指示に従い対策を実施。

(7) 施設・設備の維持管理

(主なもの)

各ひろばの老朽ベンチの撤去、公衆便所排水管詰まりの修繕
工業用給水管漏水修繕、工業用水ポンプ修繕

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

緊急対応マニュアルの作成。

不法投棄対策として監視カメラを設置。

冠雪、強風による倒木被害発生を未然に防ぐため、適切な間伐の実施。

10 所管課の管理運営確認状況

	有/無	回数(有の場合)
①定期報告の受理	有	12
②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認	有	5
③個人情報に関するトラブルの有無	無	-
④危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

個人情報や危機管理・安全管理上のトラブルは無し。

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

開園から40年目となり、野球場、スポーツ広場、テニスコートの老朽化が目立ってきているため、利用者ニーズを踏まえながら、適宜県と協議し適切に大規模改修工事を行う必要がある。

また、適切な樹木管理を継続し、緩衝緑地としての機能を保全するとともに、利用者や周辺住民の方の安全管理にも配慮する必要がある。

令和3年度は、令和2年度に引き続きコロナ禍の影響により、幼児サッカー教室のイベントが中止になったものの、幼稚園児の芋ほり体験等の新規イベントが好評を得るなど、地域住民サービスの向上が図られている。